

2024年 3月 7日
鋸山ロープウェイ株式会社

鋸山観光をもっと快適に 多言語表記のデジタルサイネージを導入しました Welcome to Mt. Nokogiri

京成グループの鋸山ロープウェイ(本社:千葉県富津市、社長:勝田 佳男)では、観光庁の訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金(インバウンド受入環境整備高度化事業)を活用し、多言語での施設案内や利用案内、周辺施設案内などの情報発信を行うデジタルサイネージを山麓駅に2台、山頂駅に1台設置しました。

山麓駅のデジタルサイネージのうち1台はタッチパネル式を採用し、日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語の言語選択が可能です。インバウンド旅客をはじめ、当社施設をご利用になるお客様に、これまで以上に必要な情報を的確に提供しております。また、当社施設周辺の観光施設、飲食店舗などの情報も発信しており、デジタルサイネージ内などにあるQRコードを読み取ることで、お手持ちのスマートフォンで電子パンフレット形式での閲覧が可能となります。

今後もデジタルサイネージでの情報発信を通じて、より安全、快適に鋸山観光ができるようバラエティー豊かなコンテンツの提供を行ってまいります。

本件の概要は、次頁の通りです。



「デジタルサイネージの導入」について

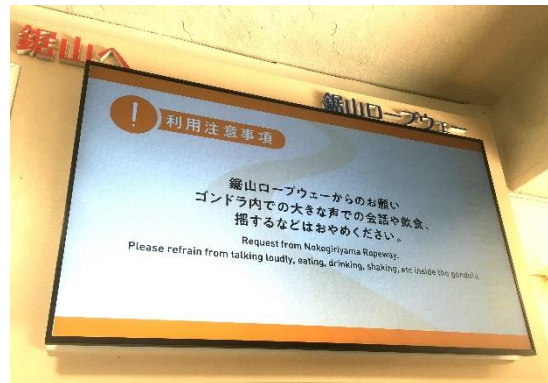
1. 設置場所・台数 鋸山ロープウェー山麓駅2台、山頂駅1台
(山麓駅のうち、1台はタッチパネル式デジタルサイネージ)
2. サ イ ズ 65インチ液晶ディスプレイ
3. 配 信 内 容 (1)当社施設利用案内、ロープウェー運行情報
(2)鋸山観光周遊案内
(3)周辺観光施設情報

※タッチパネル式デジタルサイネージでは、日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語の言語選択が可能。その他のデジタルサイネージでは日本語、英語を併記した情報を発信。

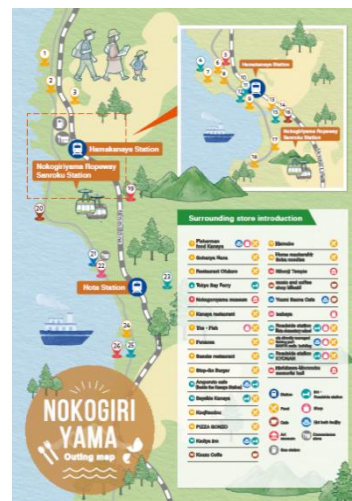
【タッチパネル式デジタルサイネージ】



【デジタルサイネージ】



【電子パンフレット(抜粋)】



以上